

1月11日発行

平成28年度

南中だより

第22号

伊丹市立南中学校

新年明けまして おめでとうございます

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

土曜日、日曜日、祝日を含めて18日間の冬休みも終わり、いよいよ3学期が始まりました。生徒の皆さんは新年を迎え、決意を新たにしているところかと思えます。

昨年は、オリンピックイヤーで日本人選手の活躍ぶりが、日本に明るい話題をもたらし、日本中の人々にたくさんの元気を与えてくれました。

新年の幕開けに際して、それぞれの立場で心新たに希望を持って勇氣ある挑戦をしてもらいたいと願っています。

- ★3年生－自分を信じて、今できる努力を怠らず、進路実現に挑むこと。
- ★2年生－学校のリーダーとしての心構えを持ち、目標達成に挑むこと。また、1年後の進路実現に向けて歩き出すこと。
- ★1年生－良き先輩としてのあり方を考え、自己拡大に挑むこと。また、「トライやる・ウィーク」を通して将来の進路を考え、進路実現に向けて用意し始めること。

【豆知識】

十二支の10番目の干支が「酉」です。

酉という漢字はあまり見慣れませんが、酉は鶏の事をいいます。

十二支の中には覚えやすく動物の漢字が使用されていますが、これはかつて教育が行き届いていない時代に十二支を浸透させる為に身近にいる動物をあてはめたことに由来します。

酉の本来の読み方は「ゆう」と読み、口の細い酒壺を描いたものです。

収穫した作物から酒を抽出するという意味や、熟した果実を収穫できる状態であることから「実る」も表します。

酒と漢字の似た酉が身近にいる鶏と同意の為、十二支となったと考えられています。

酉の年は商売繁盛に繋がる年とも考えられています。

トリは「取り込む」につながると言われ商売でお客様を取り込めるところから来ています。

又、上記にある「果実が実る」という所も実りがあるのが酉年と言われています。

第2回「弁当の日」があります！テーマは「三色弁当」

来週の1月16日(月)は、第2回「中学生が自分で作る弁当の日」です。今回のテーマは「三色弁当」です。前回12月19日(月)の「弁当の日」の取り組みを生かし、より良い「弁当の日」になることを期待しています。

保護者の皆様、前回の「弁当の日」の取り組みにつきまして、ご協力ありがとうございました。今年で5年目を迎える「弁当の日」の取り組みですが、アンケートを見ますと普段とはちがった子どもたちの様子が伺え、この趣旨につきましてもご理解いただいていることに心から感謝いたします。当日の朝もご負担をおかけしますが、よろしくお願いいたします。今回は「第1回弁当の日」の保護者アンケートの一部を紹介いたします。

○3年生

・3年生になりました。1年、2年の時よりは、ちゃんとひとりで起きて何となく台所に立っていました。ひとつひとつの動作は遅いので、時間がかかっていましたが、夜遅くまで勉強をしていたので、眠いのも仕方ないと思います。華やかではないと思いますが、頑張って作っていました。炊飯器開けっ放し、フライパン焦げていました。

・今年もこの時期が来た…あれから1年…娘は“受験生のお弁当の日”となりました。お弁当づくりの早起きは、吹奏楽部で朝練習 AM7:10に出掛ける準備で何なくクリア…。今日の朝早起きの弁当作りの下準備も部活での前日からの予習(譜読み)でこれもクリア…。学校生活の中のたくさんの準備は成功するため、自分自身にベストを尽くすための“心構え(下)準備が大切だ”ということを最終学年となり、やっと生かせるようになったのだと、今年も『うれしい成長が少し見れた3年生第1回お弁当の日』となりました。

○2年生

・「お弁当の日」2年目ということもあり、メニュー決めから当日の調理まで、昨年と比べると格段にスムーズに進行できました。おかずの色取りも赤・緑・黄とバランスよく、海の食材、里の食材とうまく考えて調理できていました。

・朝から頑張って作っていました。できあがりを見せてもらいましたが、かわいいキャラ弁でした。私はしたことがなかったので感心しました。これからのお弁当は詰め方や具の配色を考えて、母も頑張りたいと思わせてくれました。

○1年生

・毎日、できていて当然だと思われているお弁当が、前日からの準備や当日の時間配分、弁当箱に詰める難しさ等感じてもらえる事が多かった様子で、良い機会だったと思います。次回にどう活かしてくれるか期待しています。